

平成28年度 (第34回)

東京石桜同窓会のつどい 次第 (敬称略)

第一部 講演会 演題：「母校と歩んだ人生を語る」 菊地治雄前校長(新10回生)

・菊地 治雄氏プロフィール(別添参照)

第二部 総会・懇親会

司会 武田 範夫 (新24回生)

|      |       |                 |
|------|-------|-----------------|
| 開会の辞 | 上野 英夫 | 副会長 (新20回生)     |
| 会長挨拶 | 前関 邦明 | 会 長 (新23回生)     |
| 来賓挨拶 | 三田 義之 | 岩手奨学会理事長        |
|      | 村井 伸吾 | 校 長             |
|      | 小枝指 博 | 石桜同窓会 会長 (新9回生) |

(懇親会)

乾杯

懇談

- ・昭和30年・甲子園出場DVD 紹介ほか
- ・歓談

校歌斉唱

万歳三唱

閉会の辞 藤原文夫 副会長 (新22回生)

岩手中学・高等学校 校歌 作詞 土井晩翠  
作曲 山田耕筰

- |  |  |
|--|--|
| 1、旭日ににおう桜花<br>其芽大地の深きより<br>出て貫く花崗石<br>郷の名所青春の<br>意気をかたどるうれしさよ  | 3、大沢川原もとをおく<br>わが中学の同じ窓<br>希望の光身に浴びて<br>心ひとしくすこやかに<br>高き遠きにあこがるゝ |
| 2、見よ金剛の不壊の念<br>神と祖国と人道の<br>三つに仕えて怠らず<br>日々につとめて光栄を<br>期する一団若き友 | 4、無言のさとし朝夕に<br>七千尺の岩手山<br>北上川の八十里<br>友よ心の目にも見て<br>いざ向上の道踏まん      |